



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
 総務企画部 総務班
 〒753-0072 山口市大手町9番6号
 TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792
 Email : ygshakyo@orange.ocn.ne.jp
 URL : http://www.yamaguchikensyakyo.jp

令和元年 11月1日発行

※県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください。



トピックス

- 第69回山口県総合社会福祉大会を開催しました!! 2
- 福祉の職場見学ツアーを開催します 4
- 再就職支援研修会を開催します 5
- 「高齢者パワー活用・介護人材確保事業」（介護助手 受入）
参加法人・事業所が決まりました！ 6
- ねんりんピック紀の国わかやま 2019
山口県選手団 団旗授与式を開催しました！ 7
- 「災害ボラサポ・台風19号」の助成応募を実施しています！ 8
- 関係機関からのお知らせ 9
- 助成のご案内 10
- 「認知症コールセンター」のご案内／全社協出版図書のご案内 11



山口県社協からのお知らせ

第69回 山口県総合社会福祉大会を開催しました!!

去る10月24日(木)光市民ホール(光市)にて、第69回山口県総合社会福祉大会を開催しました。本大会は、身体障害者福祉法制定70周年記念の大会として開催し、約900名の方々に御参加いただきました。

大会のオープニングでは、光市立東荷小学校の皆さんと東荷地区の方々による「東荷神舞『天の岩戸開き』」を披露いただきました。

続く式典では、社会福祉事業等に多大な功績のありました計1,041名5組42団体3校に、山口県知事表彰、山口県社会福祉協議会長表彰をはじめ、計15団体から表彰が行われました。

また、この度の受賞者を代表して、光市立島田小学校5年の河村 咲季さんが、社会福祉事業の更なる発展のために、決意表明を行いました。

その後、参加者一同が、地域のあらゆる人々と手をたずさえ、住民主体の「地域福祉でまちづくり」を一層強力に推進することを「大会宣言」として採択し、式典を終了しました。

式典終了後は、健康福祉に関する作文の表彰で最優秀賞を受賞した周南市立周陽中学校1年の磯本 千夏さんによる作文の発表が行われました。

そして、特別講演では、作家であり僧侶である家田 荘子氏に「一緒に生きていきましょう～生きるということ～」と題して、取材で出会った方々のお話や、お遍路のお話、エイズ患者の方と過ごされたご自身の経験談をもとに、自分を見つめ直し、自分らしく生きていくことの大切さについてお話をいただきました。



開会式典



オープニングアトラクション

【被表彰者】

● 山口県知事表彰	83名、1組、9団体、2校
● 山口県社会福祉協議会長表彰	189名、6団体
● 山口県共同募金会長表彰	24名、18団体、1校
● 山口県民生委員児童委員協議会長表彰	464名
● 山口県老人クラブ連合会長表彰	71名、9団体
● 山口県身体障害者団体連合会長表彰	6名
● 山口県老人福祉施設協議会長表彰	147名
● 山口県障害福祉サービス協議会長表彰	5名
● 山口県身体障害者施設協議会長表彰	15名
● 山口県知的障害者福祉協会長表彰	25名
● 山口県保育協会長表彰	2名
● 山口県里親会長表彰	4組
● 山口県手をつなぐ育成会長表彰	1名
● 山口県肢体不自由児協会理事長表彰	7名
● 山口県肢体不自由児(者)父母の会連合会長表彰	2名



受賞式の様子

この度、表彰を受けられました皆様、誠におめでとうございます。

また、運営に御協力くださいましたボランティアの皆様をはじめ、地元光市、光市社協、関係団体の皆様、そして、御参加いただきました皆様、どうもありがとうございました。

お知らせ

第70回 山口県総合社会福祉大会

期 日 令和2年10月29日(木)

会 場 美祢市民会館 (〒759-2292 美祢市大嶺東分326-1)



◆問合せ先 総務企画部 総務班 (大会事務局)
TEL(083)924-2777 FAX(083)924-2792

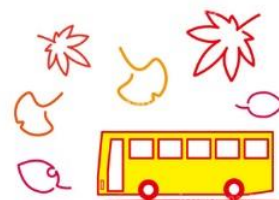
～福祉の職場見学ツアーを開催します～

県内各地の福祉の職場を見学できるツアーを開催します。
施設を見学し、実際に働いている職員さんのお話を聞くことができます。施設の様子を一緒に見てみませんか？

【対象者】 介護福祉士等届出登録者および求職登録者等

【定員】 各コース 10名程度

【コース】 次表のとおり



コース	開催日 集合場所	見学時間 (予定)	施設名(種別)	
東部 地域	11月14日(木)	10:00～ 11:30	社会福祉法人 松星会 第2しょうせい苑 下松市生野屋南1丁目12-1	障害者 支援施設
	●JR 下松駅 9:00 予定	13:30～ 15:00	社会福祉法人 幸洋福祉会 特別養護老人ホーム 松寿苑 下松市大字来巻944番地1	高齢者 施設
中部 地域	11月25日(月)	10:00～ 11:30	社会福祉法人 暁会 特別養護老人ホーム あかつき苑防府 防府市江泊1790番地	高齢者 施設
	●JR 新山口駅 9:00 予定	13:30～ 15:00	青藍会グループ 老人保健施設 ハートホーム山口 山口市吉敷中東1丁目1-2	高齢者 施設
西部 地域	11月8日(金)	10:00～ 11:30	社会福祉法人 南風荘 セルプ 南風 宇部市あすとぴあ2丁目2-15	障害者 支援施設
	●JR 宇部新川駅 9:00 予定	13:30～ 15:00	社会福祉法人 博愛会 宇部あかり園 宇部市西岐波229-105	高齢者 施設

◆ 問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL : 083-922-6200 FAX : 083-922-6652

<http://yamaguchi-fjc.jp/>





～再就職支援研修会を開催します～ (オーダーメイド型介護技術研修会)

「介護の現場でもう一度働きたい!」「資格を活かしたい!」「資格は取得したいけど、介護の現場経験がないから不安!」という方の再就職・就職を支援する研修会です。

ブランクがあって不安という方も、この研修会で学んでみませんか?

【参加対象】 介護福祉士等届出登録者、求職登録者等
介護の資格をもっていて現場経験が少ない方等



【開催日】 令和元年11月11日(月)
11月19日(火)
11月21日(木)

【会場】 山口県セミナーパーク 社会福祉研修棟 介護実習室
(山口県山口市秋穂二島1062)



【募集人数】 各研修日 10名程度
(申込多数の場合は先着順とさせていただきます。)
※希望日のみの申込みもできます

日程	研修内容(講習)		研修内容(介護技術)	
研修① 11/11 (月)	9:30~ 10:30	・求められる介護職の倫理	13:00~ 16:00	・ボディメカニクスを知る ・ベッド上での移動 (スライディングシートの使い方) ・起き上がり介助 ・端座位から車椅子への 移乗
	10:30~ 12:00	・利用者とのコミュニケーション 職員間のコミュニケーション		
研修② 11/19 (火)	9:30~ 10:30	・介護事故を防止する ための基本ポイント	13:00~ 16:00	・嚥下のメカニズム ・食事の姿勢 ・口腔ケアについて ・全身清拭の方法
	10:30~ 12:00	・緊急時の対応と 感染症予防		
研修③ 11/21 (木)	9:30~ 10:30	・介護記録の書き方	13:00~ 16:00	・パジャマの着脱 (丸首と前開きパジャマ) ・オムツのあて方 ・ポータブルトイレでの 排泄
	10:30~ 12:00	・認知症ケアのポイント		

◆ 問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL : 083-922-6200 FAX : 083-922-6652



<http://yamaguchi-fjc.jp/>

「高齢者パワー活用・介護人材確保事業」(介護助手 受入) 参加法人・事業所が決まりました！

福祉人材センターでは、元気な高齢者をはじめとして、福祉・介護の周辺業務を担っていただく「介護助手」の導入を予定し、この事業に参加していただく施設・事業所を募集したところ、22の法人・事業所が参加されることになりました。

11月～12月にかけて地域の皆様向けの説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

市	法人名	事業所名
下関市	社会福祉法人 暁会	特別養護老人ホーム フェニックス
	医療法人社団 青寿会	介護老人保健施設 青海荘
	社会福祉法人 恩賜財団	特別養護老人ホーム 貴船園
	済生会支部 山口県済生会	
宇部市	社会福祉法人 神原苑	特別養護老人ホーム 神原苑 他
萩市	社会福祉法人 山口県社会福祉事業団	オアシスはぎ園
長門市	医療法人社団 成蹊会	介護老人保健施設 サンライズ21
山口市	医療法人 相川医院	介護老人保健施設 あいあい山口 他
	医療法人社団 青藍会	老人保健施設 ハートホーム山口
	特定非営利活動法人 ラブコミュニティライフ	山口地域就労継続支援事業所 他
防府市	社会福祉法人 博愛会	特別養護老人ホーム 防府あかり園
	医療法人 和同会	介護老人保健施設 防府幸楽苑
	社会福祉法人 暁会	養護老人ホーム やはず苑 他
周南市	社会福祉法人 鹿野福祉会	特別養護老人ホーム やまなみ荘
	社会福祉法人 新南陽福祉の会	特別養護老人ホーム 福寿荘
	社会福祉法人 光仁会	地域密着型特別養護老人ホーム くすのき苑 他
	社会福祉法人 周南市社会福祉事業団	特別養護老人ホーム つづみ園
下松市	社会福祉法人 幸洋福祉会	特別養護老人ホーム 松寿苑
光市	社会福祉法人 慈光園	養護老人ホーム 周防長養園
柳井市	社会福祉法人 恒和会	ケアセンター ゆうわ 他
岩国市	医療法人 南和会	介護老人保健施設 みどり荘
	医療法人 新生会	介護老人保健施設 桜の園
	社会福祉法人 緑風会	特別養護老人ホーム 緑風荘

◆ 問合せ先 山口県福祉人材センター
TEL : 083-922-6200 FAX : 083-922-6652

<http://yamaguchi-fjc.jp/assistant/>

ねんいんピック紀の国わかやま 2019 山口県選手団 団旗授与式を開催しました！

第32回全国健康福祉祭和歌山大会に参加する、21種目総勢132人の山口県選手団を激励するため、10月11日（金）、山口県庁にて団旗授与式を開催し、式には選手団の監督や代表者、役員など30人が参加しました。

式では、山口県健康福祉部 中野 恵部長から山口県選手団 岡村 昌一郎団長へ団旗が授与され、団長から総合開会式で旗手を務める、ソフトボールの悟桐 節男選手に手渡されました。



続いて、中野 恵部長、山口県老人クラブ連合会 平田 武会長から激励の言葉が贈られました。

山口県選手団あいさつでは、選手団を代表して岡村団長が「身の引き締まる思いです。日頃の練習の成果を、仲間と共に存分に発揮してまいります。また、ラグビーのノーサイドの精神を胸に、全国の仲間と交流を深め、山口県のPRをしてきます」と決意の言葉を述べられました。

最後に中野部長、平田会長、藤田専務理事が選手と激励の握手を交わし、選手一人ひとりが大会での健闘を誓いました。



◆問合せ先 地域福祉部 生涯現役推進センター
TEL : 083-928-2385 FAX : 083-928-2387

関係団体からのお知らせ

「災害ボラサポ・台風 19 号」の助成応募を実施しています！

中央共同募金会では、令和元年 10 月 12 日より 13 日にかけて北上した台風 19 号による被災地で活動するボランティアグループ、NPO等を支えるため、「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金（災害ボラサポ・台風 19 号）」を実施しています。

このたび、個人や企業のみなさまからのご寄付をもとに、第 1 回助成事業の応募を受付ますのでお知らせいたします。1 団体あたりの助成上限額は 50 万円で、複数件によるご応募は可能です。応募締め切りは、11 月 25 日（月）【必着】です。

【名 称】

災害ボラサポ・台風 19 号(令和元年台風 19 号に伴う災害ボランティア・NPO 活動サポート募金)助成事業

【助成対象】

(1) 対象団体

台風 19 号に伴う災害で、令和元年 10 月 12 日以降に、被災された方々への救援・復旧のための支援活動を行うボランティアグループ、特定非営利活動法人（以下、NPO 法人）、社会福祉法人、学校法人、公益法人、一般社団法人等であって、次の要件にあてはまる非営利団体

- 支援活動の実態があり第三者から活動の実態が裏付けられること。
- 団体が、その活動・事業から生じる利益を構成員に分配しないこと。
- 5名以上で構成されていること。
- 災害ボラサポ・台風19号に応募することについて組織としての合意・決定が行なわれていること。
- 助成を受けて行った事業について、中央共同募金会ホームページでの公表が可能なこと。
- 団体の目的や活動が、特定の政治・宗教に関わりがないこと。
- 市民社会の秩序または安全に脅威を与える反社会的勢力と関わりがないこと。

(2) 助成対象活動及び助成対象プログラム

台風19号に伴う災害で被災された方々を支援するボランティア活動等全般とします。

令和元年 10 月 12 日以降の活動を対象とし、助成決定時には活動を開始していることを要件とします。既に終了した活動であってもさかのぼって応募することも可能です。

【応募書送付・問合せ先】

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-1 新霞が関ビル 5 階
社会福祉法人 中央共同募金会 基金事業部
(災害ボラサポ・台風 19 号災害担当)
受付時間 : 平日 9:30~12:00 / 13:00~17:30
TEL 03-3501-9112
E-mail support@c.akaihane.or.jp



詳細は、ホームページでご確認ください。
<https://www.akaihane.or.jp/>

「女性に対する暴力をなくす運動」



11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。

11月25日が「女性に対する暴力撤廃国際日」にあたることから、国においては、毎年、11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」と定め、地方公共団体が関係団体との連携、協力のもと、社会の意識啓発など、女性に対する暴力の問題に関する取組を強化することとしています。

山口県でも、国の取組に合わせて、11月12日から25日までを「配偶者等暴力防止運動期間」とし、期間中に配偶者等からの暴力防止についての啓発及び相談機関の周知を図ることを目的として啓発活動が実施されます。

○期 間：令和元年11月12日（火）から25日（月）までの2週間

○主 唱：内閣府、内閣官房、警察庁、金融庁、消費者庁、復興庁、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省

【運動の重点】

(1) 「女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク」を積極的に活用するなどにより、配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント等は女性に対する暴力であり、決して許されないものであるとの社会認識を更に醸成すること。

(2) 暴力の「未然防止」や「拡大防止」に向けた意識を高めるとともに、暴力の被害に遭っていながらその自覚がない人に被害を受けていることを認識してもらい、被害者や関係者が、相談窓口等の必要な情報を入手し、ためらうことなく相談できるようにすること。

女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、山口市では夜間のパープル・ライトアップが実施される予定です。

○ 新山口駅南北自由通路

11月12日（火）から11月25日（月）まで 17:00~20:00
マルチディスプレイによる啓発活動も行われます。



助成のご案内



サンエイグループ 社会貢献福祉基金 「サン基金」



地域社会で様々なボランティア活動や地域福祉活動等に熱意をもって積極的に取り組み、経済的援助を必要とする個人・諸団体を支援しています。

【活動分野】

- | | | |
|--------|--------|-------------|
| a.医療福祉 | b.教育 | c.文化・地域ふれあい |
| d.スポーツ | e.環境保護 | f.その他 |

【募集期間】

2019年11月1日(金)～2019年12月10日(火)〔必着〕
申込書に必要書類を添えて、サン基金事務局までご郵送ください。



【支援内容】

選考委員会の審査を経て、採用者には1件につき1万円～50万円以内の範囲で決定した助成金、もしくは物品等を授与いたします。

【申込先、問合せ先】

<https://www.jumbo-sanei.com/>

サン基金事務局 倉敷市平田 930-3 株式会社三永 内
TEL086-425-6808 FAX086-425-7611

さわやか福祉財団 「連合・愛のキャンパ」

団体立ち上げ・新規事業立ち上げのための準備金支援

さわやか福祉財団では、今年度も、日本労働組合総連合会(連合)「連合・愛のキャンパ」より資金を提供いただき、地域の助け合い活動の団体立ち上げや新規事業開始を支援するための助成を行ないます。各市町村の生活支援コーディネーターと協議体が立ち上げた助け合い団体、地縁組織の新しい活動の立ち上げ等を支援するにもぜひ、ご活用ください。

【募集期間】

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/>

2019年11月1日(金)～2019年12月15日(金)〔必着〕

【助成対象】

2018年11月～2019年12月末までに立ち上がった、または、開始する予定の新しい活動
※詳細はホームページでご確認ください。

【申込書送付先、問合せ先】

公益財団法人さわやか福祉財団(立ち上げ支援プロジェクト)
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館7階
TEL:03-5470-7751(担当:鶴山/原島)



「認知症コールセンター」のご案内

* 認知症に関する相談は「認知症コールセンター」へ
認知症に関する心配ごとや気になること、認知症の方の介護に関する悩み
などに対して、保健師や介護経験者等がご相談に応じます!!

たとえば、

- ◎ 家族や自分が認知症ではないかと気になる。
- ◎ 認知症に関する悩みをどこに相談してよいかわからない
- ◎ 認知症の方の介護を経験した人と話がしたい。等



認知症コールセンター専用番号 TEL (083) 924-2835

相談時間 月・水・金の午前10時から午後4時まで（祝日はお休み）

- ◆ 問合せ先 生活支援部 生活支援班
TEL : 083-924-2845 FAX : 083-922-1295

全社協出版図書のご案内

全社協出版図書 おすすめ情報!!

被災地を応援したいあなたのための災害ボランティア活動入門



★ 被災地につなげる災害ボランティア活動ガイドブック

合田茂広 著 上島安裕 著 災害ボランティア活動ブックレット編集委員会 編
A5判 120頁/本体：900円（税別）/2019年7月発行

被災地の復興等に欠かせない存在となっている災害ボランティア。
初めて活動に参加する方に必要な情報をまとめた、災害ボランティア活動の入門書。

【目次】

- 1 調べる -被災地のニーズと、ボランティアの参加方法
- 2 準備する -心構えと事前準備
- 3 活動に参加する -ボランティアの受付から報告まで
- 4 身を守る -災害ボランティアの安全管理
- 5 自分に合った活動を探す -被災地における多様な活動
- 6 応援する -被災地以外の場所でもできる支援活動-

- ◆ 購入申込先 総務企画部 総務班
TEL : 083-924-2777
FAX : 083-924-2792
※ 図書代のほかに別途送料を申し受けます



平成31年度

福祉施設の事故・紛争円満解決のために

ホームページでも内容を紹介しています
http://www.fukushihoken.co.jp



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護師賠償責任保険、個人情報取扱事業者賠償責任保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	新設 徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

▶年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円

基本補償(A型)
保険料

+

【見舞費用加算】
定員1名あたり
入所：1,300円
通所：1,390円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護士の賠償責任補償
- オプション4 ● 借用不動産賠償事故補償
- オプション5 ● クレーム対応サポート補償 **改定**

② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

① 入所型施設利用者の傷害事故補償

② 通所型施設利用者の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	100万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	800円
手術保険金	入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	500円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
① 入所型施設利用者	1,310円
② 通所型施設利用者	990円

③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償

プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

① 施設職員の傷害事故補償

(10口まで加入できます)

保険期間1年、職種級別A級

▶保険金額	1口あたりの補償額
死亡保険金	140万円
後遺障害保険金	程度に応じて死亡保険金額の4~100%
入院保険金(1日あたり)	1,500円
手術保険金	入院中の手術：入院保険金日額の10倍 外来の手術：入院保険金日額の5倍
通院保険金(1日あたり)	600円

▶年額保険料(掛金)	定員1人1口あたり
施設役員・職員 1名1口あたり	3円(1日あたり)

② 施設職員の労災上乗せ補償 **改定**

- オプション：使用者賠償責任補償 **改定**

③ 施設職員の感染症罹患事故補償 **改定**

プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(賠償責任保険)

保険期間1年

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL: 03(3349)5137
受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間：平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)